

緑の宝



2020
夏号
No.72



目次

静岡県造園緑化協会令和2年度定時総会・会長再任挨拶	2
静岡県造園緑化協会会長表彰	3
ドローン技術研修会(初級)	4
ドローン技術研修会(中級)	5
松くい虫被害対策における予防剤樹幹注入技術研修会	6
特別支援学校 緑の保全事業	7
みどりのおたより(県住まいづくり課から)	8
緑化巡回アドバイザー、静岡県建設産業団体連合会会長表彰	9
東部支部講習会、中部支部インターンシップ、労働安全パトロール	10
都市緑化技術研修会、まちかどコレクション、新型コロナと熱中症対策	11
会員名簿	12

令和二年 度 定時総会

公益社団法人静岡県造園緑化協会の令和二年度定時総会は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、書面決議により行い、令和二年五月十五日(金)に全ての議案について正会員全員(八十九名)の同意が得られたことから、本協会定款により決議があつたものとみなされました。

第一号議案

令和元年度事業報告書及び財務諸表等承認の件

第二号議案

令和二年度入会金及び年会費の額並びに納入時期及び納入方法決定の件

第三号議案

役員選任の件

【第二回理事会】

第二回理事会は電磁的記録による

決議により行い、同日に役員(会長、副会長及び専務理事)の選任について理事全員の同意が得られました。

【新役員】

会 長(中部)	櫻井 淳
副会長(東部)	渡邉 進
副会長(中部)	森 康博
副会長(西部)	寺田祐一郎
専務理事	志村弘一
理 事(東部)	藤原正巳◎新任
理 事(東部)	渡邉 豊
理 事(中部)	源平剛士◎
理 事(中部)	小林優志
理 事(西部)	田旗桂太
理 事(西部)	堀之内一友◎
理 事(西部)	江間正章 新任
理 事	熊崎 実
理 事	山本 修
理 事	増田章二
監 事(東部)	半田健治 新任
監 事(西部)	塚本明寿 新任

◎は各支部長



櫻井会長再任の挨拶

このたびの理事会において、公益社団法人静岡県造園緑化協会の会長に再任することとなりました。引き続き協会並びに会員の皆様の発展に尽力いたす所存でありますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、国内外の経済活動が大きく低下するとともに、テレワークやオンライン会議などが推進されるなど私たちの暮らし方や働き方も都市を中心に大きく変わり始めており、新しいライフスタイルが全国的に広がるのが想定されます。

このような中、人々の考え方にも変化が生じ、美しく緑豊かな地方の暮らしへの関心も高まっており、行政もこの好機を活かすよう地方分散を推進する支援を開始しています。

当協会においても、造園業は本県の美しい景観や地域の生態系を守る重要な担い手でありますことから、今後も常に感染防止対策を徹底するなど協会の安全に配慮した上で、地域の「緑の保全」の取組を一層進めてまいります。

これからの任期の二年間、協会の運営に全力をもって取り組む所存ですので、関係各位のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。



静岡県造園緑化協会
会長表彰

永らく造園業に従事され、その功績が認められた会員並びに個人の方々が当協会の会長表彰を受賞されました。

例年総会会場にて表彰式を行ってまいりましたが、本年度は開催が中止となったため、誌面で紹介いたします。

会長表彰を受賞した皆様

○感謝状

「業界発展に長年尽くし、その功績顕著な者」

株式会社 落合造園
落合 隆 様



(株)落合造園
落合 隆 氏

○表彰状(会員)

「経営の改善、発展又は技術の向上を図り、その成果顕著な会員」

大島造園土木 株式会社

静岡営業所

(柏木 秀公 様)

株式会社 雄樹園

(中村雄一郎 様)

有限会社 小澤造園

(小澤 功 様)

()内は代表者氏名



大島造園土木(株) 静岡営業所
柏木 秀公 氏



(株)雄樹園
中村 雄一郎 氏

○表彰状

(会員の代表者又は従業員)

「会員の親睦、協調に努め、業界の連携、発展に功績顕著な者または業務に精勤し、成績特に優秀な者」

株式会社 共立

上野 英樹 様

静岡観葉 株式会社

小林 善男 様



(株)共立
上野 英樹 氏



(有)小澤造園
小澤 功 氏

会長表彰の受賞者の皆様には表彰状と記念品が贈られました。

また、昨年度及び県から表彰を受けたお二人にもお祝いの品をお贈りしました。

○優秀施工者国土交通大臣顕彰

有限会社 常華園

渡邉 正俊 様

○静岡県優秀施工者知事褒賞

株式会社 庭明

荒井 俊浩 様



静岡観葉(株)
小林 善男 氏

ドローン技術研修会(初級)

令和二年二月十二日(水)、磐田市中泉の「静岡県立磐田農業高等学校 体育館」において、磐田農業高等学校と当協会の共催で「造園技術者のためのドローン技術研修会(初級編)」を開催しました。

○開催概要

当協会は昨年から継続して新たな分野の技術研修に取り組んでお



講義 (ドローンの活用事例紹介)

り、十一月の「ロボット芝刈機技術研修会」に続き、各業界において活用の取組が進んでいる「ドローン」を取り上げ、造園業務への利用に焦点をあてた技術研修会を実施しました。

ドローンについては協会内でも既に先行して取り組む会員もいることから、「基礎を学ぶ初級編」と「測量や消毒などの造園関係分野



休憩時間中にドローンの説明を受ける協会員

への利用を学ぶ中級編」に分けて開催しました。

「初級編」については、高校生のインターンシップ事業の一環として造園を学んでいる「磐田農業高等学校環境科学科」の生徒と一緒に研修を行いました。

○研修の内容

ドローンビレッジ富士代表 望月紀志氏(株)望月庭園を講師に「ドローンの活用事例紹介」「ドローンの概要説明」「撮影動画の上



デモフライト (その場で撮影した映像を上映)

映」を行った後、体育館内でドローンを飛行させ撮影等を行う「デモフライト」を行いました。

受講者は、磐田農業高等学校環境科学科二年生三十八名、県関係者一名、造園緑化協会会員十三名の計五十二名でした。

ドローンの実演飛行では多くの生徒が身を乗り出して講師の話を聞き、終了後に熱心に質問する生徒もいました。



デモフライト (センサーによる操作)

ドローン技術研修会(中級)

令和二年二月二十日(木)、富士市の「富士市立富士体育館」において、「造園技術者のためのドローン技術研修会(中級編)」を開催し、本会会員十九名が参加しました。

開催概要

既にドローンを使用している会員や造園業務へのドローン活用を検討している会員を対象に、「ド

ローンの中級技術(測量、消毒等)の概要を学ぶ技術研修として開催しました。

研修の内容

初級編に続き、ドローンビレッツジ富士代表 望月紀志氏(佃望月庭園)を講師として、「ドローンの概要」「測量への活用」「農薬散布等の活用」「機材と認定プログ

ラムの選択」等の内容の講座を行いました。

「測量」ではドローンアプリの設定方法など詳細な部分まで踏み込んだ解説があり、「農薬散布」では大型の専用ドローンの説明や散布の課題、農業利用への将来的展望など、盛りだくさんの講義内容でした。途中には測量に対応出来るドローンを使用したデモフライトが行われました。

中級編はドローンに関心が高い受講者が参加したため、講義中や

終了後にも熱心に質疑応答が行われました。



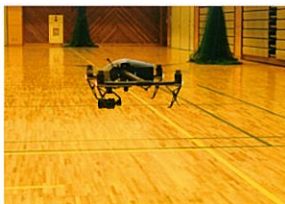
講義を受ける本会会員



農薬散布用ドローンの機能説明



講義終了後に講師に熱心に質問する受講者



測量等に対応するドローンのデモフライト



松くい虫被害対策における予防剤樹幹注入技術研修会

令和元年十二月四日(水)、五日(木)の二日間にわたり、沼津市の東部総合庁舎と千本松原において、県森林整備課と当協会との共催で、「松くい虫被害対策における予防剤樹幹注入技術研修会」を開催しました。受講者は行政関係者や造園業者など二十五名(当協会員十三名)でした。

初日は、県森林整備課の上家課



【座学】森林整備課清水主査による講義

長代理の開催挨拶の後、同課の清水主査から「松くい虫被害とその対策」と「樹幹注入剤の正しい施工方法及び県仕様書改訂について」の講義があり、続いて四社の薬剤メーカー(㈱エムシー緑化、㈱ニッソーグリーン、井筒屋化学産業㈱、㈱理研グリーン)による補足説明がありました。最後に清水主査による「形成層障害の仕組み」の講義



【現地実習】樹幹注入方法の事前説明

と「質疑応答」が行われました。

二日目は、樹木医の大石春夫氏(南大石造園)と薬剤メーカー(㈱ニッソーグリーン)担当者、講師に、二班に分かれて現地実習を行いました。



【現地実習】作業状況(ドリルによる穿孔)

- ①(施工の順序)
- ① 樹脂の出口を見てマツの健康状態を把握する。
- ② 施工ラベルの作成(鉛筆書き、ガントッカーは縦留め)
- ③ 胸高直径を計測し必要薬剤量を
- ④ 薬剤注入位置を選定し印を付ける。
- ⑤ 注入位置の樹皮をはぎ取る。(樹皮が厚い場合は特に必要)
- ⑥ ドリルによる穿孔(角度、方向、径、回転方向を確認)
- ⑦ 注入剤の差し込み(穿孔した人が方向に注意して施工)
- ⑧ 加圧注入容器の場合は、ノズルに細い棒を通して気泡を取り除く。
- ⑨ 自然圧の注入剤は底(上側)に空気穴を開ける
- ⑩ 三十分後に確認して薬剤が減っていない場合は、別の場所に移し替える。
- ⑪ 施工ラベルに施工日、薬剤注入量、施工位置を鉛筆で記入する。
- ⑫ 殺菌癒合剤を注入孔に入れてから、被覆塗布剤を被せる。
- ⑬ 容器等の回収を行う。

最後に質疑応答を行い、二日間の研修会を終了しました。

特別支援学校 緑の保全事業

平成二十七年年度から開始した特別支援学校緑の保全事業は五年目となり、これまでに十五校の緑化をお手伝いさせていただきました。

事業は、児童生徒さんと一緒に「緑化指導事業」と、樹木の剪定等を行う「協会事業」の二つを行っています。

○緑化指導事業

静岡視覚特別支援学校、浜松聴覚特別支援学校の両校は、三月上旬に生徒の皆さんによるプランターへの花苗植栽作業を予定していました。が、新型コロナウイルス感染症拡大により臨時休校となったことから、花苗と腐葉土の搬入のみを行いました。それぞれの学校への搬入は事前の打ち合わせから参加いただいた関小林土木緑化の杉本忠大さん、岡昭花園の寺田祐一郎さんにお願いをしました。



搬入した花苗を植栽する先生方（静岡視覚特別支援学校）



搬入した花苗の状況（浜松聴覚特別支援学校）



剪定作業の状況（沼津視覚特別支援学校）

搬入した花苗は先生方によりプランターへの植栽が行われ、卒業式などの学校行事に活用していただきました。

○協会事業（樹木の剪定等）

本年度、緑の保全事業を行った三校（沼津視覚特別支援学校、静岡視覚特別支援学校、浜松聴覚特別支援学校）において、協会事業として校内の剪定作業等を行いました。



倒木処理の状況（浜松聴覚特別支援学校）



剪定作業の状況（静岡視覚特別支援学校）

みどりのおたより

県住まいづくり課

「美しいえなみ」とは？

「美しいえなみ」と聞いて皆さんはどんなイメージを思い浮かべるでしょうか。緑あふれる植栽が連続していたり、伝統的なデザインの塀が並んでいたり、家々の軒先や壁などがきれいに揃っていたり、色々なイメージがあると思います。そのどれも「美しいえなみ」と言えます。ただその中で



「美しいえなみ」のイメージ（事例集より）

も「美しいえなみ」の形成に取り

組みやすいのは、草花や木々を植えてつくる緑あふれる「えなみ」ではないでしょうか。きれいな緑が一面に連なる立派な生垣でなくても、木々を数本植えるだけでも印象は大きく変わります。木々の周りに季節の草花を植えても良いでしょう。木々や草花の四季折々の表情が目には癒しを与え、休日の水遣りや手入れが生活に潤いをもたらし、近所の方々との交流が生まれ、街に「美しいえなみ」を広めるきっかけとなったら、とても素敵なことだと思います。

二「美しいえなみ」補助金制度

静岡県は市町と連携し、既存ブロック塀等の撤去後に緑化の形成を行う方へ補助を行っています。危険なブロック塀を撤去するだけでなく一緒に緑化を行うことによ

る、安全で「美しいえなみ」の普及を目的としています。「美しいえなみ」を形成する一つのツールとして、是非ご活用ください。どのような緑化に補助が出るのか、また対象地域などの条件は市町によつて異なりますので、詳しくは別表の市町もしくは県住まいづくり課へお問合せください。

今後「美しいえなみ」の普及に向けて、市町のご理解のもと、対象地域の拡大に努めてまいります。

三「美しいえなみ」の普及に向けて

静岡県では「美しい「えなみ」事例集」を発行しており、市町の建築関係窓口や県住まいづくり課にて無料で配布しています。また県のHPにも事例集のデータを公表しています（「美しいえなみ」で検索）。樹種の選定や緑化計画の提案時の資料として、是非ご活用ください。

緑あふれる「美しいえなみ」の

普及には、実際に庭や生垣の緑化を施工される貴協会の皆様のご協力が不可欠です。「美しいえなみ」があふれる豊かな暮らし空間を創出し、自然と調和するゆとりある住まいづくりを実現させましょう。



美しい「えなみ」事例集

市町名	担当課	電話番号	補助率	補助限度額	
				既存ブロック塀 改善（緑化）	緑化のみ
下田市	建設課	0558-22-2219	2/3	33.3 万円	—
沼津市	まちづくり指導課	055-934-4762	—	当該事業経費 又は 2.4 万円 / m の いずれか少ない額 (津波避難路に限る)	—
三島市	建築住宅課	055-983-2644	2/3	25 万円	—
長泉町	建設計画課	055-989-5520	2/3	33.3 万円	—
富士宮市	建築住宅課	0554-22-1229	2/3	33.3 万円	16.6 万円
富士市	建築指導課	0545-55-2903	2/3	33.3 万円	10 万円
掛川市	都市政策課	0537-21-1152	2/3	33.3 万円	—
袋井市	都市整備課 都市計画課	0538-44-3165 0538-44-3123	2/3	33.3 万円	33.3 万円
湖西市	建築住宅課	053-576-4549	2/3	16.4 万円	—

(別表) 補助制度を有する市町 (令和2年4月17日時点)



順調に回復した幼稚園の芝生 (静岡市清水区)

公益財団法人静岡県グリーンバンクからの委託を受け、県内の緑化施設で当協会の会員が育成管理指導を行いました。
春の巡回指導は、前年の九月に実施した箇所の中で、改善が必要な箇所について再点検を行うもので、令和二年三月三日、十一日の二日間で五箇所を巡回しました。
今回は五箇所全てが芝生地でした。

緑化巡回アドバイザー



赤堀産業(株)
赤堀 恭一郎 氏



原田造園(株)
原田 一宏 氏

赤堀産業株式会社
赤堀 恭一郎 様
原田 一宏 様

○表彰区分(会員団体の構成員)
原田造園株式会社

令和二年度(社)静岡県建設産業団体連合会会長表彰に、当協会員からお二人が受賞されました。

静岡県建設産業団体
連合会会長表彰

東部支部講習会

令和二年一月三十日(木)、沼津市大手町のプラザヴェルデ四〇六号室において(公社)静岡県造園緑化協会東部支部主催で「東部支部講習会」が開催され、支部会員十八名が参加しました。

講師は、静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター上席研究員の加藤徹氏で、「ナラ枯れの現状について」と題して、ナラ枯れ被害の現状と対策について講演を行いました。



渡邊東部支部長挨拶

中部支部 インターンシップ

令和二年一月三十一日(金)、静岡市駿河区の静岡県立美術館において、当協会中部支部が静岡農業高等学校のインターンシップ事業の「全体研修会」を開催しました。

当日の参加者は生徒二十二名、指導する中部支部協会員は三十三名でした。生徒たちは協会員の十六社に分かれ、「全体研修会」を含め四日間、剪定、伐採などの造園の仕事を経験しました。



講習会受講者の状況

労働安全パトロール

安全意識の高揚と労働災害の防止を図るため、工事中の現場の労働安全パトロールを毎年各支部で実施しています。



静農高生の剪定実習



源平中部支部長の開会挨拶



西部支部 (2月17日・浜松市)



中部支部 (11月14日・静岡市)



東部支部 (2月10日・沼津市)

令和元年度 都市緑化技術研修会

令和二年二月七日(金)、静岡市駿河区の静岡県男女共同参画センター(あざれあ)において、「令和元年度静岡県都市緑化技術研修会」が県と(一社)日本造園建設業協会静岡県支部の共催により開催されました。緑化行政関係者、造園関係者など五十三名が参加しました。



中部地方整備局
笠間氏による特別講演



内山支部長
開会挨拶

静岡市まちかど コレクション表彰式

令和二年一月十日(金)、静岡市葵区の静岡市役所本館で「静岡市まちかどコレクション表彰式」が開催されました。この景観の賞には当協会も後援しています。
表彰は二部門あり、「まちかど景



山本副支部長
開会挨拶



技術研修会
会場の状況

新型コロナウイルスと熱中症対策

新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用をはじめとした「新しい生活様式」が求められています。この時期、感染予防を意識しながら同時



表彰状授与は
あおい塔最上階



観客席は塔下の
本館外部広場

観「コレクション」大賞には「呉六名店街」(葵区呉服町)が、「まちかど看板コレクション」大賞には「風土菓庵原屋」(清水区銀座)が選ばれました。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大により、開催行事の中止や県外移動の自粛等の対応があったことから、夏号は12ページでお届けします。また、一日も早い終息を願っています。

に、**熱中症対策**を行うことが重要となっています。
静岡労働局は、
(一)屋外で人との十分な距離
(二)「メートル以上」が確保出来る場合には、一時的にマスクをはずして休憩したり、こまめに水分補給すること。
(三)少しでも体調に異変を感じたら、速やかに涼しい場所へ移動すること。
(四)定期的な体温測定、健康チェックを行うこと。
などと呼び掛けています。

公益社団法人静岡県造園緑化協会会員

会 員 名	所在地	電話番号	会 員 名	所在地	電話番号
株愛樹園	東伊豆町	0557-23-0648	良知樹園	焼津市	054-624-1355
木村造園	東伊豆町	0557-23-1635	南富士昌造園	焼津市	054-624-4007
株伊豆豆ハウジング	伊東市	0557-53-2166	南杉田造園	焼津市	054-624-4030
株広野園	伊東市	0557-37-3028	南樹園	焼津市	054-624-8941
株植源	伊東市	0557-45-0040	株中部緑化建設	焼津市	054-629-1610
藤原造園	熱海市	0557-81-4240	南大石造園	藤枝市	054-643-7282
西村造園	熱海市	0557-82-7424	南太陽造園	藤枝市	054-641-4076
大島造園土木株静岡営業所	裾野市	055-997-2775	株特種東海フォレスト	島田市	0547-46-1551
株富士見園	長泉町	055-986-6567	南若本造園	吉田町	0548-32-2507
南正翠園	長泉町	055-986-3199	南松浦造園	吉田町	0548-32-8887
株植正園	沼津市	055-921-0945	株雄樹園	御前崎市	0537-86-2684
株翠石園	富士市	0545-71-2236	田廣造園建設株	掛川市	0537-22-5951
株大松園	富士市	0545-52-5220	株植便直苑	掛川市	0537-24-5577
南常華園	富士市	0545-35-0163	株三宝園	掛川市	0537-24-4128
株望月庭園	富士市	0545-21-5195	南小澤造園	掛川市	0537-22-9052
南やまもと園芸	富士市	0545-38-1958	南松月園	森町	0538-48-6431
天野園芸株	富士市	0545-81-0655	南山本造園	袋井市	0538-24-7770
株共立	富士市	0545-85-1213	株片桐造園建設	袋井市	0538-48-7884
南小林造園	富士宮市	0544-24-4533	株ハナ代造園	袋井市	0538-43-4355
赤池造園	富士宮市	0544-24-3568	トヨタ緑造園	袋井市	0538-44-0400
株佐野緑化	富士宮市	0544-27-2825	株嘉 仁	磐田市	0538-35-5528
株岳陽グリーン	静岡市清水区	054-385-5034	株植 勘	磐田市	0538-34-3030
南丸造園土木	静岡市清水区	054-375-2115	株浮月園	磐田市	0538-38-0529
源平造園建設株	静岡市清水区	054-366-5525	南永井造園	磐田市	0538-38-0500
株小澤造園	静岡市清水区	054-353-3774	南稲垣造園	磐田市	0538-38-1901
駿河緑地造成株	静岡市清水区	054-351-2555	南松島園	磐田市	0538-38-0790
南森荘造園	静岡市清水区	054-345-3859	南大東園	磐田市	0538-34-4163
木下造園	静岡市清水区	054-334-0757	南昭花園	磐田市	0538-55-3392
不二見造園土木株	静岡市清水区	054-369-2515	南東海ガーデン	磐田市	0538-32-5025
株興津グリーン	静岡市清水区	054-369-6477	株江間種苗園	浜松市中区	053-471-1727
春長園緑化株	静岡市葵区	054-246-7512	株嘉 明	浜松市中区	053-453-3311
株ひかり造園	静岡市葵区	054-253-6508	株嘉 勘	浜松市中区	053-455-3980
株森 造園	静岡市葵区	054-253-4659	みどり園	浜松市中区	053-456-1165
静岡製菓株	静岡市葵区	054-261-2094	南太陽造園土木	浜松市中区	053-455-4007
南飯田庭園	静岡市葵区	054-245-0513	株エンター	浜松市東区	053-435-8585
株藤浪造園	静岡市葵区	054-245-9870	株大瀬造園	浜松市東区	053-434-1907
株静岡緑地建設	静岡市駿河区	054-669-9113	天龍造園建設株	浜松市東区	053-421-1180
株理研グリーン	静岡市駿河区	054-283-5555	赤堀産業株	浜松市東区	053-434-4332
株西野造園	静岡市駿河区	054-283-3131	大協造園緑化株	浜松市西区	053-592-4500
ソーアイ造園	静岡市駿河区	054-282-7971	ナイセイ緑地株	浜松市西区	053-485-4631
株小林土木緑化	静岡市駿河区	054-264-6499	市川造園株	浜松市南区	053-449-4646
株南合造園	静岡市駿河区	054-285-4928	大村造園建設株	浜松市北区	053-437-1128
株静岡グリーンサービス	焼津市	054-624-5593	五常園	浜松市浜北区	053-587-4838
加藤造園株	焼津市	054-628-3235	南秀重植木	湖西市	053-579-0736
原田造園株	焼津市	054-624-2610			

(賛助会員)

会 員 名	所在地	電話番号	会 員 名	所在地	電話番号
株インブル	静岡市葵区	054-207-8171	株アクティオ静岡支店	静岡市葵区	054-653-7181

私たちは造園・緑化樹木の整備、育成技術の研鑽に努め、

公益法人として、様々な活動を行っています。緑のことお気軽にご相談ください。

- 造園・緑化相談と緑への理解を深め親しんでいただく活動
- 緑化樹木の整備育成に関する技術研鑽と技術指導支援活動
- 災害時の応急復興活動・・・東日本大震災では震災直後に大館町での瓦礫処理活動を実施
- 高齢者求職者就労のための技術講習支援活動や高校生、大学生のインターンシップ受け入れ
- 環境や自然、樹木に関する調査活動や静岡県景観整備機構として景観形成活動

公益社団法人静岡県造園緑化協会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL 054-253-0586 URL <http://www.midorinotakara.org/>

令和2年8月発行

編集 発行労働委員会

監字 桑松文男氏



公益社団法人 静岡県造園緑化協会は、この「ふじのくに 葉の町内会」の紙を使うことにより、林地に捨てられる間伐材を資源として活用し、静岡県の豊かな森づくりをサポートしています。